



きこえ・ことばの教室だより

令和7年5号

千葉市立院内小学校

朝夕の冷え込みに冬の気配を感じる季節となりました。子供たちは行事や学習を通して、それぞれの成長を見せてくれています。今年も残りわずかとなりますが、一日一日を大切に、笑顔で通級に来てほしいです。冬休みまで、子供たちと一緒に楽しく学びを深めていきたいと思います。

11月11日から1週間にわたり、きこえとことばの教室学習発表会を行いました。それぞれのめあてに向かって練習し、一生懸命伝える姿がとても印象的でした。感想をいくつか紹介します。



同じ通級曜日、
時間の子供たちで
発表をしました。



子供たちより

感想の木に、
たくさんの感想(りんご)が実りました。🍎

大きな声で
はっぴょうすること
ができてうれし
かったです。

はっきり言えて
楽しくてよかった。

さいごの「ス」のすご
ろくがおもしろ
かったです。いつかまねを
してみたいです。

みんな個性が
いろいろあってよ
かった。

クイズとなぞなぞが
よかったです。ヒン
トクイズがおもしろ
かった。

保護者より

皆さんの発表が素晴
らしく、色々な事を調
べていて、知らないこ
とがあって、こちらが
勉強になりました。

1年生の時からとても
成長した姿が見られ
て良かったです。お友
達の一生懸命な姿に
とても感動しました。

みんな工夫を凝らした
発表で、もっと聞いて
いたと思いました。自分
の苦手なことに挑戦し
て発表する姿はとても
すてきです。

子供たちが日々頑張っ
て練習しているのが伝
わりました。嫌になら
ないように先生方も、楽
しく授業をしてくれて
いるのがわかりました。

お知らせ

○在籍している学級が、感染症等のため学級閉鎖や学年閉鎖になった場合や院内小学校が休校になった場合は、通級もお休みになります。また、本人やご家族の体調がすぐれないときには、無理をせずにご連絡ください。

○冬休み明けは、1月7日(水)より授業を開始します。お子様のノートのカレンダーをご確認ください。

○保護者待合室にストーブを設置します。点火、消火は担当が行いますので、お声かけください。

ことばをひろげよう

日本には、春夏秋冬があり、その季節を感じさせる言葉がたくさんあります。「冬」を連想させる言葉にはどのようなものがあるでしょうか。これからの季節ならではの言葉を、ご家庭でも話題に出してみてください。



①「冬将軍」

読み方：ふゆしょうぐん

意味：冬の厳しい寒さを擬人化した言葉。

②「霜の声」

読み方：しものかえ

意味：霜が降りた夜、冷たく冴えてしんと更けていく様子。

③「年の瀬」

読み方：としのせ

意味：年末、特に大晦日に近い時期。一年の終わりを迎える忙しい時期。

④「六花」

読み方：りっか、ろっか

意味：雪を表す言葉。雪の結晶が六角形をしていることから、雪を花に見立てて「六花」という。

⑤「冬化粧」

読み方：ふゆげしょう

意味：雪が降り積もって、まるでお化粧をしたように真っ白になる様子。

冬のことば クイズ

① 11月23日頃。二十四節気の一つ、雪が降り始める頃を何というでしょう？

1. 白露（はくろ）
2. 小雪（しょうせつ）
3. 霜降（そうこう）

② 「一年の計は元旦にあり」の“計”の意味はどれ？

1. 予定
2. 計画
3. 挨拶

③ 「雪がしんと降る」とはどういう意味でしょう？

1. 雪が静かに降っている
2. 雪がさかんに降っている
3. 細かい雪が降っている

③ ←「雪がしんと降る」とは、雪が静かに降っているという意味です。

② ←「一年の計は元旦にあり」の「計」は「計画」の「計」です。

① ←「雪が降り始める頃」は二十四節気の一つ、小雪（しょうせつ）です。

冬のことば クイズの答え